

第6回いちい信金杯ティーボール大会要項

- 1 主催 いちい信金スポーツセンター
- 共催 特定非営利活動法人尾張JPスポーツ
- 2 後援 愛知県教育委員会 中日新聞社（予定）
- 3 協賛 いちい信用金庫
- 4 目的 ティーボールを通じ親子のふれあい、スポーツの楽しさを体験することにより、少年野球の発展に寄与することを目的とする。
- 5 参加資格 小学4年生以下の男子、6年生以下の女子及び母親（中学生以上の女子含む）で構成されたチーム ※スポーツ傷害保険に加入していること。
- 6 開会式 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開会式は行いません。
- 7 会期 5月14日（土）・15日（日） 予備日5月21日（土）、22日（日）
- 8 会費 1チーム500円
- 9 試合
 - ①試合時間は1試合3回または1時間とする。
同点の場合も延長なく勝敗をつける。（10のルールを参照）
 - ②4年生の常時出場は3名以内とし、再出場も含め交代は自由とするが、打順は固定する。幼児もチームの責任において参加可能とする。
 - ③攻撃は15名とし、4年生男子、母親ともに3名以下とする。
人数不足の場合は3年生以下の男子、6年生以下の女子にて2度打ちする。4年生男子・母親は最終打者になれない。
次の回は、最終打者の次からスタートし、ランナーの繰り越しはなし。
 - ④守備者は10名で行う（うち母親は2名までとし、守備位置は外野とする）。
 - ⑤フライキャッチはバック、その他はすべて進塁とし、タッチは不要。
（タッチも有効）
- 10 ルール 尾張JPスポーツティーボール規則に準じる。
（特別ルール）同点の場合
 - ①1回の表裏の得点の多い方を勝ちとする。
 - ②2回の表裏の得点の多い方を勝ちとする。
 - ③全イニング同点の場合は抽選とする。勝ち点、総得点、総失点の順でトーナメントの試合面を決定する。
- 11 審判 尾張JPスポーツ方式2審制。
（主審は1塁側・塁審は3塁側を原則とするが経験により相談）
- 12 表彰 優勝チーム 準優勝チーム 各面1位（3位・4位・5位）
- 13 その他
 - ①使用球はケンコーティーボール9号とし、**チーム**で試合毎に1個提出。
 - ②バットはSサイズ（児童・母親とも）とし、各チーム1本のみ使用。
 - ③グローブの使用は自由。軟式用スパイクは禁止。
 - ④出場チームは試合開始30分前に試合のできる状態で集合すること。
（ビブス着用・審判の準備・記録等）
 - ⑤ベンチは組合せの若番を1塁側とする。

- ⑥ 試合用道具・グラウンド設営は両チーム協力して準備する。
- ⑦ 4年生の出場を確認するため、メンバー表を提出する。
(ビブス番号で表示。4年生男子がいない場合は不要)
- ⑧ 競技中の疾病及び傷害については、各チームで処置等を行う。
- ⑨ 試合中ベンチ内での電話、グラウンド内でのタバコは禁止とする。
- ⑩ 試合中の言動・応援は節度を持って行う。試合後の清掃等は全員で行い
ゴミは各チーム持ち帰ること。

14 新型コロナウイルスについて

新型コロナウイルス感染症対策のため、以下にご協力ください。

- ① 出場者以外の来場は、お控えください
- ② 当日の体温が37度以上ある方、体調不良の方は参加を見合わせてください。
- ③ 試合中の競技者以外は、マスクを着用してください。
- ④ 声出での応援等は控えてください。
- ⑤ 消毒薬を準備し、こまめに手や使用した道具等を消毒してください。